

2023年8月11日
西日本旅客鉄道株式会社

ホームと反対側のドアが一時的に開いた事象について（芸備線）

2023年8月11日、芸備線志和地駅にて、普通列車の運転士がホームと反対側のドアを誤って開いた事象が発生しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2023年8月11日（金）13時30分頃

2 発生場所

芸備線 志和地（しわち）駅

3 列車名

上り普通列車 2両編成（ワンマン）

広島駅（12：04）発 三次駅（13：42）着

ご乗車のお客様：約40名

4 概況

13時30分頃、当該列車の運転士は、志和地駅到着後、ドアを開けるためのスイッチの取り扱いを誤り、ホームと反対側のドアが一時的に開きました。これに気付いた運転士は、直ちにホームと反対側のドアを閉め、お客様の転落がないことを確認した後、ホーム側のドアを開けました。

※お客様の転落やお怪我はありません。

※反対側のドアが開いていたのは約5秒程度でした。

5 列車影響

<運休>なし

<遅れ>なし

6 原因

運転士が、誤って反対側のドアを開扉したため。